

# すづくり主文リスト

巻	発行年	月	題名	著者名	見出し
43	2014	1	アニマル実験室「色覚の不思議体験」の巻	畑瀬淳	キツネめがね、鳥の色の秘密、さいごに
42	2013	10	エリマキキツネザルの人工哺育	鎌田博	エリマキキツネザルってどんなサル、エリマキキツネザルの飼育歴、クロスの出産、1週目、2週目、3週目、4週目、5週目
42	2013	7	チーターの新規導入	嶋田浩明	地上最速の動物、導入までの準備、チーターがやってきた、新たな展示施設「チータービュー」、いよいよ公開、新たな個体導入と今後について
42	2013	4	チンパンジーの運動場が広くなりま	江草真治	以前の運動場、改修工事、チンパンジーたちの状況、再同居
42	2013	1	安佐動物公園のヘビたち	屋野丸武	ヘビってどんな生きもの？、温帯と熱帯で異なるヘビの生態、アオダイショウ、シマヘビ、ニホンマムシ、ビルマニシキヘビ、ケニアスナボア、ポールニシキヘビ、コロンビアレインボーボア、ボアコンストラクター、爬虫類担当者からひとこと
41	2012	10	ケープハイラックスの人工哺育	野々上範之	ケープハイラックスについて、入院の経過、哺乳方法、母親に戻す試みと兄弟の入院、人工哺育、体重増加、屋外への移動と同居訓練、その後
41	2012	7	祝！ Grantシマウマ飼育管理で古賀賞受賞	川田正樹	古賀賞とは、どうして安佐のシマウマが受賞したのか？、広い展示場と工夫された動物舎、野生に近い群れでの飼育、多くの出産と子の高い生存率、繁殖や飼育から得られたデータとその解析、シマウマの供給基地としての役割、血統管理と今
41	2012	4	アフリカゾウの繁殖に向けて	川上裕敏	はじめに、日本でのアフリカゾウの繁殖、安佐動物公園での飼育状況、マルミゾウとサバンナゾウ、アイの経歴、輸送、繁殖に向けて、おわりに
41	2012	1	アムールトラの導入と繁殖	嶋田浩明	絶滅に瀕しているアムールトラ、新たな雌の導入、繁殖、展示と成長、将来に向けて
40	2011	10			
40	2011	7	ミヤコドリの人工育すう 一失敗と成功	佐々木直行	1)導入、2)初めての人工ふ化、3)2010年の人工ふ化-1ヒナの成長、-2兄弟の同居、-3突然の死亡、-4現在
40	2011	4	両生類の箱舟A-Ark日本ワークショップin広島を開催して	桑原一司	A-Ark日本ワークショップとは、A-Ark種選定検討会議(アセスメントワークショップ)、A-Arkアセスメントの結果、市民とともにA-Arkの勉強、A-Arkワークショップの成果
40	2011	1	アミメキリン哺育介助ですくすく育つ	南方延宣	度重なる繁殖失敗、メグミの誕生、教訓を生かせ、一喜一憂の日々、メグミの哺乳状況、体重の変化、支えになったのは「経験と7つの方針」
39	2010	10	ユーラシアカワウソの継続的な繁殖に向けて	屋野丸勢津子	ユーラシアカワウソとは？、中国からの来園と繁殖、個体数の減少を止めるための検討、新しいペアの形成、7年ぶりの出産、次世代を担う繁殖個体群形成を目指して
39	2010	7	チンパンジー、初の自然繁殖	江草真治	ミキの来園、ミキの妊娠、ミキの出産、ハルの成長、追記
39	2010	4	アムールヒョウの導入と繁殖	嶋田浩明	絶滅の危機にあるアムールヒョウ、新たな雌の導入、繁殖に向けて、出産、成長、国内での継続的な繁殖に向けて
39	2010	1	目指せ!本当の「ふれあい」	渡邊久美子	ポニーに乗るための3つの約束、「ポイントカード制」導入前は、ポニー体験乗馬ポイントカード制、ポイント達成者が続々と、ポニーとの「ふれあい」を楽しむ子どもたち、進化する体験
38	2009	10	18年ぶり、ライオンの繁殖	中西正人	妊娠まで、出産から一般公開まで、ライトとの同居、ソラとリク
38	2009	7	ルリコンゴウインコのふ化と人工育すう	水野美紀	はじめに、ペアリング、産卵・ふ化、飼育ケース、給餌方法と苦労、体の変化・発達、その後
38	2009	4	ダルマガエルの飼育下繁殖と野生復帰	茶村真一郎	ナゴヤダルマガエルって？、減少の原因、保護から飼育下での繁殖まで、野外への再導入、現状と今後、ダルマガエル米
38	2009	1	野生チンパンジーとの出会いを求めて	江草真治	豊かなチンパンジーの森、恐るべしトラッカーの能力、チンパンジーの平和な暮らし、チンパンジーを取り巻く厳しい現実
37	2008	10	安佐動物公園のとの長いおつきあい	川田健	野毛山から広島への道のり、注目を浴びるオオサンショウウオ、見えないきずな、安佐動物公園の業績
37	2008	7	みんなで国際カエル年	桑原一司	ケロケロカエルが減っている、カエルなぜ減るの、カエルを救う箱舟、国際カエル年、安佐動物公園のカエル年
37	2008	4	エリマキキツネザルの飼育	川田正樹	これまでの繁殖、繁殖から得られたデータ、餌について、冬のすごし方、群れで飼育
31	2002	4	クロサイの新しい血統の導入と繁殖	畑瀬淳、足利和英、大津晴男	飼育施設の新案、クロとハナの移動、ヘイルストーンの導入、今まで以上に慎重に同居、クラッグとストームの誕生
31	2002	1	エリマキキツネザルの繁殖	坪田麻実子	現在のペア、妊娠から出産、ミッチの子育て、子の成長と雄のはじめに、
30	2001	7	新こども動物園「ぴーちくパーク」	平岡英忠	ぴーちくパークをピッチとパッチがご案内、子どもと動物のお話をしてみませんか、子育てまっ最中のお母さんへ、いろいろな動物とのふれあいがで
30	2001	4	アムールヒョウの繁殖	江草真治	ベルとタマコの来歴と飼育経過、タマコの初産、二度目の出産、子どもの成長、2頭の行方
30	2001	1	ニホンツキノワグマの人工保育	大津晴男、高橋裕二、渡辺仁	ニホンツキノワグマ、2頭の子グマの保護、授乳の公開、成長、クマ舎への引越し、おわりに

29	2000	10	アミメキリンの飼育－最近の話題を中心に－	山根健市	オスの交代、ノブヨの初めての出産まで、2回目の子どもは起立不能から回復、3回目の出産はノブヨの孫、子どもと父親の同居、ダチョウとの同居、過度な刺激、最近のようす、21世紀
29	2000	7	マレーバクの繁殖	中西正人	ユメの妊娠まで、ユメの妊娠と赤ちゃんの誕生、ミライの成長、体重の変化・ユメの子育て、そして父親との同居、終わ
29	2000	4	グラントシマウマ100頭誕生の記録－シマウマたちが残してくれたもの－	南方延宣	シマウマの来園と繁殖、繁殖行動、成オスの同居、繁殖のデータ
29	2000	1	アオメキバタンの人工育すう	北川忠雄、平岡英忠、屋野丸勢津子	ペアが成立するまで、自然繁殖は失敗の連続、人工育すうに方針転換、新たなる挑戦、最後に
28	1999	10	ポールニシキヘビの繁殖	屋野丸武	ニシキヘビとは、ポールニシキヘビ、飼育施設、交尾と産卵、人工ふ化、幼蛇の飼育と成長、おわりに
28	1999	7	電線を駆けめぐる動物園	大丸秀士	ホームページ、動物電子図鑑、電子メール、動物の戸籍、遠隔授業、ライブ映像、まとめ
28	1999	4	オオサンショウウオ－新施設での繁殖－	足利和英	新しい施設のあらし、河川型水槽のオオサンショウウオたち、与えた餌と成長の関係、巣穴の利用状況と産卵、繁殖年
28	1999	1	チリーフラミンゴの繁殖	栗原龍太	繁殖をしなくなった理由、産卵をさせるために、12年ぶりの繁殖成功、ひなの成長中のエピソード
27	1998	10	世界初 死後採取の精子でチンパンジーが出産	福本幸夫、大丸秀士、南心司、西本昭作	類人猿の繁殖を、人工授精の準備、突然フレッドが死亡、死後採取の精子で妊娠、出産
27	1998	7	祝来園 マレーバク	中西正人	バクって何者？、バク舎の工夫、バクの暮らしぶり
27	1998	4	動物から何を学ぶか	江草真治	頭骨標本貸出中、骨からわかること、みんな仲間なのだ
27	1998	1	アヌビスヒヒの引越し	竹内輝明	仮の住まいへ、仮設獣舎での生活、新しいヒヒ山、新居への引越し、そして新しい仲間、これからのヒヒ山
26	1997	10	ユーラシアカワウソの繁殖と成長記録	渡邊勢津子	出産まで、記録のとりかた、子どもの成長、泳ぐ練習、現在の子どもたちとユカ
26	1997	7	タンチョウ－9年ぶりの繁殖－	高橋裕二	ペアづくり・産卵－メスだけの抱卵－ふ化・愛情こまやかな子育て・ひなの成長
26	1997	4	レッサーパンダの人工哺育	坪田麻実子	双子の誕生・ミルクを飲ませる・食いしん坊のレッサーパンダ・リンゴがリンゴを食べる？・その後
26	1997	1	アフリカゾウの夜間観察とダンの近況	北川忠雄、栗原龍太、中西正人、佐々木直行、福永	夜の行動・来園後のダンとメスとの力関係・体の変化・ダンの遊び・今後のこと
25	1996	10	カラスたちとの闘い	鈴木信義	さまざまな訪問者たち・カラスの勝手は許さない・色一な工夫でカラスを撃退・最後の砦
25	1996	7	フタコブラクダの介助哺乳	坂本二三、川田正	難産で立つこともできない・3回目も難産・なんと4回目も難産
25	1996	4	コビトワニの繁殖行動	畑瀬淳	塚作りから産卵まで・ふ化する時のなぞ！・観察したい・初めての観察
25	1996	1	オオサンショウウオ－その後の松歳川－	南方延宣	生きた人工河川・最近の松歳川・なかなか難関？・地域とともに
24	1995	10	マンドリルの人工保育	石丸敦	繁殖まで23年・イヌ用の哺乳瓶がピッタリ・ニンジンとサツマイモが嫌い・お母さんはオランウータンの縫いぐるみ・6カ月で体重は3倍に・両親との対面
24	1995	7	日本のクロサイと安佐動物公園	大津晴男、足利和英、坂本二三	クロサイの現状、日本の動物園のクロサイ・種保存委員会の発足・三世誕生・安佐動物公園のクロサイ・今後の課題
24	1995	4	安佐動物公園の教育活動	桑原一司	動物レクチャー・骨格標本の貸し出し・動物クイズラリー
24	1995	1	イノシシの話	南方延宣	イノシシって？・動物園では…・本当は…・入舎大作戦
23	1994	10	アジアの人、アジアの動物	桑原一司	西アジア・南アジア・東南アジア・東アジア・中央アジア
23	1994	7	ニューギニアヘビクビガメの繁殖	畑瀬淳	ヘビクビガメの導入・産卵そして失敗・やっとふ化してくれた・仔ガメの展示
23	1994	4	ローランドゴリラの繁殖計画－上野動物園へ行ったピーコ	西本昭作	日本のゴリラの現状・ズーストック計画・ピーコ上野動物園へ・上野動物園へ集まるゴリラ
23	1994	1	ホンダギツネ	高橋裕二	人里近くにすむ・行動はとでも敏しょう・肉食性が強い・野生での繁殖・本園での繁殖・ヒトとの関係
22	1993	10	ブリーディングローンによるヒワコンゴウインコの繁殖	平岡英忠	ブリーディングローンは電話で始まった・繁殖が難しい理由・わずか6カ月後に繁殖・あれ！ひなが3羽いる・ふ化後60日目頃に餌を食べなくなる・ヒワコンゴウインコの将来
22	1993	7	ボルネオオランウータンの来園	西本昭作	ブリーディングローン・輸送と収容・神経質なジャック・ジャックもやっと慣れる
22	1993	4	アフリカゾウのオス来園	福永年博、北川忠雄、栗原龍太、中西正人	輸送檻・輸送檻への収容・輸送・ダン到着・安佐動物公園でのダン・メスとの同居
22	1993	1	ユーラシアカワウソの初繁殖	屋野丸武	3頭のカワウソ・思いがけぬ出産・泳ぎはじめる・独りぼっこの
21	1992	10	レッサーパンダの繁殖	茶村真一郎	食物・繁殖・体色・育児・戸籍
21	1992	7	キョンの飼育と繁殖	栗原龍太	キョンとは・飼育・120頭が誕生・個体識別・寿命は？・終わりに
21	1992	4	ノネズミの飼育	永廣瑞恵	ネズミの仲間の紹介・ネズミ亜科・ハタネズミ亜科・ノネズミの採集・飼育と展示・アカネズミの繁殖・今後の展示

21	1992	1	動物公園のサル	西本昭作、大津晴男	サルの仲間の内訳は？・原猿類・ショウガラゴ・スローロリス・エリマキキツネザル・ドグエラヒヒ・マントヒヒ・マンドリル・ダイアナモンキー・ブラッサゲノン・ブタオザル・アカゲザル・ローランドゴリラ・チンパンジー・終わりに
20	1991	10	ユーラシアカワウソの来園	屋野丸武	カワウソとは・遊び好きのカワウソ・ニホンカワウソ・動物公園のカワウソ新築カワウソ舎
20	1991	7	動物病院が新しくなりました	福本幸夫	病室・リハビリケージ
20	1991	7	オスゾウの飼育	福永年博	オスゾウの成長・ムストとは・ムスト期の行動・ムストの対策・今後の課題
20	1991	4	チンパンジーの繁殖作戦	西本昭作	これまでの飼育について・新しいオスを迎える・同居、一応の成功・繁殖の条件は？・おわりに
20	1991	1	動物園で生活する野生動物(トラの場合)	大津晴男	動物公園のトラ・トラの子育て・動物園で生活するトラの条件・動物園への適応・動物の自然復帰について
19	1990	10	ショウガラゴの飼育と初めての繁殖	伊藤瑞恵	原猿類と歯は・ショウガラゴの特徴・1974年に初めて来園・大きい展示室での飼育展示・初めての繁殖・子どもの成長
19	1990	7	ワシミミズクの人工育すう	中西正人	そして、人工飼育は始まった・幾度かあったひなの危機！
19	1990	4	カメのお話	井上孝	カメってどんな動物？・安佐動物公園のカメたち・アルダブラゾウガメ・ヒョウモンガメ・トウブハコガメ・オーストラリアナガクビガメ・イシガメ・クサガメ・アカミガメ・カミツキガメ・カメ観察の
19	1990	1	ウマのお話	平岡英忠	ウマの挨拶・速く走るひみつ・家畜のウマはすべて同種・日本のウマ・ウマのふるさと・滅びつつあるウマの仲間
18	1989	10	クロサイの繁殖計画	大津晴男	血統登録・安佐動物公園のクロサイ・クロサイ野繁殖計画・クロサイの将来
18	1989	7	世界のカエル特別展	桑原一司	はじめに、陸上生活への挑戦者カエル・世界のカエル大集合・カエルの文化を考える・カエルにさわってみよう
18	1989	4	エリマキキツネザルの飼育	竹内輝明	エリーとマッキー・大好きな日光浴・彼らの食べ物・鳴き声・繁殖への期待
18	1989	1	アメリカの動物園	桑原一司	ディファイアンス岬公園動物園・シンシナティ動植物園・サンフランシスコ動物園
17	1988	10	レッサーパンダの飼育ー来園から出産までー	茶村真一郎	生活・竹の葉が好物・特製おかゆ・喜びの出産
17	1988	7	タンチョウ、初めての繁殖	若林文典	産卵まで・再び産卵、そして抱卵、検卵、ふ化・ひなの成長ぶり
17	1988	4	モグラの飼育	茶村真一郎、井上孝、大丸秀士	捕獲にひと苦労・人工トンネルで飼育・ミズが大好き・気温、体重、取得カロリーの関係
17	1988	1	キリン輸送記ー長江をゆくー	福本幸夫、荒木満	車酔い、船酔いで心配(広島→神戸→上海)・今度はローデシアが食欲不振(長江上り)・重慶市民の大歓迎・おわり
16	1987	10	キンシコウの飼育	鈴木信義、大津晴男	キンシコウ来園・いよいよ放飼・餌のこと・一般公開・ロンロンの破壊力は強力・再見！金絲猴
16	1987	8	金絲猴、レッサーパンダがやってきた	森本博	キンシコウは第一級の保護動物・レッサーパンダは竹の葉が好物・中国の動物園について・重慶動物園の三大動物
16	1987	4	ウォータードラゴンの飼育と繁殖	井上孝	餌付けにひと苦労・第2陣の飼育は順調・最初の産卵・クル病
16	1987	2	グラントシマウマの出産	石丸敦	原産地8頭から・3代目誕生・妊娠期間は370日・一年中生まれる・おわりに
15	1981	12	ようこそシロフクロウー動物公園のフクロウ類ー	大津晴男	シロフクロウとは・動物公園での生活・フクロウの仲間・動物公園のフクロウ類・アフリカズメフクロウ・オオコノハズク・アオバズク・フクロウ・ワシミミズク
15	1981	10	ヘビ類の繁殖	井上孝	胎生のヘビ・コロンビアレインボーボア・ケニアスナボア・マムシ・卵生のヘビ・シマヘビ・アオダイショウ・アカダイショウ・カリフォルニアキングヘビ・子ヘビの飼
15	1981	8	タンチョウを飼育して1年	若林文典	世界中で1600羽たらず・動物公園のタンチョウたち・産卵、抱卵、そして……
15	1981	6	ヒョウの繁殖	桑原一司	キク妊娠する・出産の日・一般公開・母親としてのキク・父親との同居
15	1981	4	夜行性動物の生活	大津晴男	活動をコントロールするもの・夜行性動物室での活動・ツチブタ・スローロリス・キノボリジャコウネコ・ムササビ・マダラスカンク・トビウサギ・フェネック・活動さ
15	1981	2	オオサンショウウオー野外生息地での人工河川における産卵ー	若林文典	調査地、豊平町志路原のようす・水田基盤整備事業計画・工事と工事後の河川・産卵の確認・地元負担の軽減を
14	1981	12	ニホンカモシカの半年	坂本二三	一時は絶滅の危機に・名古屋と岐阜から3頭が来園・カモシカ飼育ことをはじめ・検疫のあと放飼場へ
14	1981	10	新しいゾウ舎ができました	福永年博、原本章、北川忠雄	新ゾウ舎がなぜ必要になったか？・入口の改造・新ゾウ舎建設計画・新ゾウ舎への引っ越し
14	1981	8	大鳥舎におけるガン・カモの繁殖	桑原一司	フライングケージ・大鳥舎における繁殖状況・階上巣箱・土入り窓あき巣箱・考え過ぎ巣箱と奥深巣箱
14	1981	6	自然に親しむ憩いの場、西園の開	前川政則	利用面積は9.1ヘクタール・将来に向かって
14	1981	4	コンゴコビトワニの繁殖	井上孝	繁殖迄の経過・産卵・ふ化・子ワニ・おわりに
14	1981	2	広島県にオオサンショウウオはどれくらいいるか？	桑原一司	生息数を推定する方法・代表的河川の生息数の推定・河川の分類と評価・代表地区の生息数の推定・広島県全体の生息数は？・今こそ保護を本気で考え

13	1981	12	こども動物園	若林文典、平岡英忠、高橋裕二	魅力ある動物がいっぱい・幼児のためのなかよし動物教室・3万人近い参加者・工夫をしている各コース・なぜ、どうしてにこ
13	1981	10	動物繁殖の課題	大津晴男	近交劣化・ブタオザルの例・今後の課題
13	1981	8	アミメキリンの飼育－餌のくふう－	荒木満	採食量を調べる・離乳期に失敗が多い・ルーサン乾草で元気に・キリンは葉食動物である
13	1981	6	トラの繁殖記	桑原一司	ギャンジとシズ・シズ母親になる・賢いメス親シズ・幸せそうなた
13	1981	4	ハイロココジャクの自然繁殖	伊藤瑞恵	6年目でつがい作りに成功・ふ化日数は22～23日・ふ化後間もなく発情？・ひなの行動と成長・隠れ場近くで生活・終り
13	1981	2	5年連続で繁殖したオオサンショウウオ	鈴木信義	飼育水槽と産卵・単一水槽・3連水槽・4連水槽・新3連水槽・繁殖に参加した個体群・産卵された卵は9226個・4年で
12	1981	12	アフリカスイギュウの繁殖	田原正稔、西本昭作	12年間で15頭が誕生・昼間の出産が多い・お産は軽いが・・・生後3年9カ月で母親に
12	1981	10	ニッポンアナグマの行動観察	茶村真一郎	はっきりしない交尾期・奇妙な妊娠・行動観察・交尾期は3月から5月か？・臭い付け行動
12	1981	8	安佐動物公園の長寿動物たち	福本幸夫	寿命とは・コロは長寿世界一・キツネ・タヌキは日本記録・長寿記録を支えるも
12	1981	6	ツチブタの飼育	大津晴男	ツチブタとは・動物公園での餌・1日の行動・攻撃
12	1981	4	クロサイは大家族	坂本二三	妊娠期間は450日前後・しだいに「のんびり育児」に・非常に長い哺乳期間・お
12	1981	2	オオサンショウウオの野外調査(調査器具のあれこれ)	若林文典	測定器・名札の代り・卵とりフォーク(引っかき棒)・水中めがね・幼生採集ポ
11	1981	12	アメリカの動物園見聞記(パート3)	小原二郎	ポイリングスプリングの生息地・シンシナティ動物園・国立動物
11	1981	10	イワハイラックスの飼育と繁殖	山根健市、福永年博、原本章、大津晴男	新ハイラックス舎に写すまでのこと・えさの時間は午後2時・子どもの成長・繁殖期の定着・生後2年で出産・長寿記録に挑戦・おわりに
11	1981	8	ヨーロッパの動物園を見て	桑原一司	ハーゲンベック動物公園(西ドイツ)・アントワープ動物園(ベルギー)・ロンドン動物園とホイブスネード動物園(イギリス)・パンサンヌ動物園(フランス)
11	1981	6	はちゆうるい館のハクビシン	大津晴男	メスは本園産・繁殖に成功・妊娠期間は56～57日くらい・堂々と子育て・長寿の世界記録に挑戦
11	1981	4	アカコンゴウインコの繁殖例	高橋裕二、伊藤瑞恵、若林文典	つがい成立までの経過・3年間はふ化に失敗・1981年の産卵と抱卵・ひなの誕生と成長・巣だちはおよそ3カ月後・終わり
11	1981	2	ハクビシンの繁殖	茶村真一郎	たべもの・出産・安佐動物公園での繁殖期・同居の工夫・隠れ箱・1頭当たりの飼育場面積と飼育頭数
10	1981	12	オオサンショウウオ研究の10年間	井上孝	調査開始・産卵行動の観察と飼育下の産卵・興味のつきないオオサンショウウオ
10	1981	10	傷病野生鳥獣の保護	福本幸夫	「むりやり保護」も少なくない・保護鳥獣からうかがえる自然界の情報・自然復帰の確立は低い
10	1981	8	チリーフラミンゴの繁殖行動	足利和英	毎年ペアの相手がきまっている・安佐動物公園での産卵期・1年に2回以上産卵することがある・ひなの成長
10	1981	6	子ガメの飼育	平岡英忠	人工ふ化の方法・皮ふ病とのたたかい・冬眠・日本にすみつい
10	1981	4	キノボリジャコウネコの繁殖	大津晴男	来園とオス、メスの同居・出産・人工哺育・自然繁殖
10	1981	2	動物公園のキジたち	福本幸夫、伊藤瑞	気の荒いオナガキジ・繁殖はおもに人工的に・自然繁殖例もあ
9	1980	12	オオサンショウウオの飼育下での産卵－おもに産卵行動の観察－	足利和英	飼育水槽と観察方針・1回目の産卵・2回目の産卵・3回目の産卵・ウシロヤマの役目
9	1980	10	ワシミズクの繁殖	茶村真一郎	つがいでの飼育・営巣と産卵・ひなの誕生と成長・24時間観察・終りに
9	1980	8	染色体による動物の性別判定－安佐動物公園における事例－	尾村嘉昭	男と女・同性であったシマハイエナ・命名のおくれたツチブタ・鳥類の染色体の特徴・繁殖賞に輝いたハゴロモヅル・7年目に繁殖したワシミズク・おわりに
9	1980	6	スローロリスの飼育と繁殖	大津晴男	スローロリスとは・飼育・繁殖・次期の繁殖のために
9	1980	4	園内の野鳥観察－10年目を迎えて－	福本幸夫	92種の鳥を記録・増えた観察眼・定住している鳥は17種・まだまだ記録は足りま
9	1980	2	ヒヒ山あれこれ－その2－	足利和英	出産数と育成率・初孫誕生・レイコの死・傷だらけのジャータ・おわりに
8	1979	12	オオサンショウウオの飼育下での産	桑原一司	失敗の5年間・四連水槽・とうとう産んだ
8	1979	10	ヨーロッパの動物園めぐり	西山保一	動物舎等の施設・動物コレクションと動物保護・熱心な教育活動・園内風景
8	1979	8	タヌキ舎あれこれ	茶村真一郎	飼育数の推移・出産のこと・カラス捕りと木登り・ポインタ・換毛・変温動物・肉食動物・一頭ずつ違う性格・ハンストの名人・魅力的なヘビ
8	1979	6	ヘビの飼育	井上孝	
8	1979	4	アフリカゾウとのふれあい	福永年博、原本章、山根健市	ゾウに慣れることから・体に触れる・服従訓練・足上げから・背中に乗る・フセとオジギ・調教内容・おわりに
8	1979	2	カモハクチョウの繁殖	桑原一司	つがい飼育の大切さ・営巣と産卵・ひなの誕生・ひなの成長・ひなの独立・終わ
7	1978	12	野外におけるオオサンショウウオの繁殖行動の観察	若林文典	これまでの産卵経過・「ヒミツの穴」の繁殖行動と産卵・5回の産卵を観察する
7	1978	10	調理室奮戦記	北川忠雄	餌あれこれ・季節の香りもちよっぴりと・物価上昇がこわい・お
7	1978	8	トビウサギの人工哺育	大津晴男	トビウサギの来園・人工哺育・子の成長・下半身麻痺と死亡・再度の試み・人工哺育の成功

7	1978	6	クロサイの繁殖	坂本二三	両親の飼育について・2回の流産を経験・オスの赤ちゃん元気に誕生・速い子の成長・意外にうまくいった父親との同
7	1978	4	フタコブラクダのロク	高橋裕二	ラクダ舎へ収容するのにひと騒動・ロクの絶食・ロクの発情徴候のいろいろ・老境のロク
7	1978	2	ゴリラとともに7年	西本昭作	寒さになれさせる・歯のはえかわり・メスの発情
6	1977	12	オオサンショウウオの産卵とふ化	井上孝	2カ所で産卵を発見・ふ化と成長・昨年ふ化した幼生について
6	1977	10	アメリカの動物園見聞記ーパート2ー	小原二郎	アメリカ的発想と表現・親しみのもてるものもある・新しい動物園の方向
6	1977	8	安佐動物公園の野鳥 その後	田原正稔	住宅団地造成の影響・季節の使者たち・園内で繁殖した鳥
6	1977	6	アミメキリンの繁殖	山根健市	父親は多摩動物公園生まれ・収容施設と餌・はじめての出産まで・初めての子は人工哺育に失敗・2度目、3度目は成功・コクイナが鳴いた・ひなが落ちてきた・すぐに求愛行動が始まる・2回目の繁殖・24時間観察
6	1977	4	シロハラクイナの繁殖	平岡英忠、若林文典、伊藤瑞恵	なかよし動物教室のおこり、やさしいことばをかけながら、利用状況、失敗あれこれ、この教室をきっかけに・1年間やり
6	1977	2	幼児のためのなかよし動物教室	若林文典、平岡英忠、伊藤瑞恵	松歳川で「ヒミツの穴」発見・卵を守っていたのはヌシだった・ふ化と成長・帝釈峡の産卵例・当園の産卵実験
5	1976	12	オオサンショウウオの調査報告ー松歳川における繁殖行動ー	足利和英	電話件数・相談の内容……動物園の管理運営について・動物のことについて・うれしいことあれこれ・いやなことあれこれ・お
5	1976	10	夜の相談電話	尾村嘉昭	育成率と妊娠期間・順位の変動・子ヒヒの成長・バーバリーシープとの関係・入園者にもわかるヒヒの生態
5	1976	8	ヒヒ山の仲間たち	足利和英	来園したシマウマたち・収容設備と餌・妊娠期間と出産期間・オスの関係・コウマの成長・早くも初孫
5	1976	6	シマウマの繁殖	石丸敦、足利和英、平岡英忠	動物病院の施設・治療、予防、検疫、動物病院のしごと・患者第1号はフタコブラクダ・多いのは外傷と栄養失調症・思い出の
5	1976	4	動物病院あれこれ	福本幸夫	アフリカジャコウネコとは・アフリカジャコウネコの飼育・妊娠の確認・出産・こどもたちの成長
5	1976	2	アフリカジャコウネコの繁殖	大津晴男	松歳川にて産卵を発見・第2の産卵場所・ついに見つけた産んでいる姿
4	1975	12	オオサンショウウオの産卵ーその2ー	桑原一司	毎年のお産・成長の1例・奇怪な侵入者・寒さに対して・おわりに
4	1975	10	アフリカスイギュウを飼育して	井上孝、平岡英忠、坂本二三	ライオンの紹介・同居の方法・同居作戦・最初は順調・ふられたトオル・意外な結末・おわりに
4	1975	8	安佐動物公園のライオンたち	茶村真一郎	おもな動物たち・たいせつな温度調節・餌も自給自足・ヘビ・この神経質な動物・嬉しいできごと・おわりに
4	1975	6	はちゆうるい館の1年	大津晴男、小松久美子	ナベツルのこと・自然保護運動発祥の地「八代」・八代のツルの生活・現在の保護活動・「八代のツル」見学のてびき
4	1975	4	ナベツルの里をたずねて	福本幸夫	すぐれた展示方法・舞台裏の様子・アメリカ流運営の功罪
4	1975	2	アメリカの動物園見聞記	小原二郎	付近のようすと生息数・産卵中の個体と卵・
3	1974	12	オオサンショウウオの産卵	鈴木信義	ハゴロモツルの供給基地をめざして・新しい人工飼料のこころみ・餌の種類と雛の成長・これからの課題
3	1974	10	ハゴロモツルの人工育雛	福本幸夫	低い育成率・意地の悪いノック・順位の変動・将来のボスはムーミン？
3	1974	8	ヒヒ山その後	足利和英	親とそっくりな赤ちゃん・哺乳と離乳・1週間で目が開く・カーテンレールの上をウロウロ・歯のはえかた・糞のこと・あそび・さびしいハクビシン
3	1974	6	ハクビシンを育てて	茶村真一郎	1年間で54種を記録・夏鳥、冬鳥・ニューフェース紹介・こぼれきたときのようす・哺乳の方法・順調に成長・すばやい身のこなし・美しき変身・食べ物別に排泄される糞・おわりに
3	1974	4	野鳥観察1年間のまとめ	福本幸夫	水に入らない水鳥・おとなしくなった乱暴者たち・繁殖への期調査のようすと成果・思いがけぬできごと・そのほかのこと
3	1974	2	テンの子を育てる	石丸敦	餌のいろいろ・餌の条件・1番の食いしん坊はアフリカゾウ・冬でも青草をたっぷり・おわりに
2	1973	12	大鳥舎のガンたち	福本幸夫、桜井晃	ミカンテスト・ペアー・席順・親と子
2	1973	10	帝釈川のオオサンショウウオ	鈴木信義	全員が観察係・珍鳥？などのこと・園内で繁殖した鳥・数もしらべました・おわり
2	1973	8	動物たちの食事	石丸敦	気苦労の多かったはじめての冬、ちよっぴり自信のできた2度目の冬・おわりに
2	1973	6	ヒヒ山あれこれ	足利和英	現地の状況
2	1973	4	安佐動物公園の野鳥	福本幸夫	
2	1973	2	冬を迎えたアフリカゾウたち	福永年博、荒木満	
1	1972	12	オオサンショウウオ キャンプ調査	若林文典	
1	1972	8	ヨーロッパの動物園散歩	鈴木信義	
1	1972	8	ゴリラとともに一年	西本昭作	
1	1972	6	クマの赤ちゃんを育てる	鈴木信義	はじめに・きたときのようす・授乳と離乳食・保育箱・排泄物の処理・成長
1	1972	6	入園者のタイプあれこれ	津田野祐嗣	
1	1972	6	公害と野鳥	藤井弘茂	
1	1972	6	ハゴロモツルの繁殖	福本幸夫	
1	1972	4	広島動物愛好会の発足に際して	佐藤月二	
1	1972	4	安佐動物公園計画のあらまし	小原二郎	動物たち・ここでできる実験や観察
1	1972	4	新しいトラ、ヒョウ舎の計画	小原二郎	動物舎の基準